

2013年10月3日

**初代「イクメン企業アワード2013」で特別奨励賞を受賞！
～男性職員の育児と仕事との両立支援の取組みを厚生労働省が評価～**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、厚生労働省が主催する初の「イクメン企業アワード2013」において、特別奨励賞を受賞しました。

当社は、2011年4月から3ヵ年の取組みを定めた「明治安田新発展プログラム」（「中期経営計画」+「MOTプロジェクト [第Ⅲ期]」）において、ダイバーシティ・マネジメントの推進を重点実施事項に定め、育児・介護への支援等、就労環境のいっそうの整備によるワーク・ライフ・バランスの推進に努めてまいりました。

今回の受賞は、当社のワーク・ライフ・バランス推進に向けた取組みの一環として実施している育児休職の取得推進等、男性職員の育児と仕事との両立支援の取組みについて、一定の評価をいただけたものと考えています。

当社は引き続き、従業員のワーク・ライフ・バランスの推進に取り組み、従業員一人ひとりがいきいきと働ける企業をめざしてまいります。

1. 「イクメン企業アワード2013」の概要

今年度創設された「イクメン企業アワード」は、育児を積極的に行なう男性＝イクメンを応援する厚生労働省の「イクメンプロジェクト」の一環として、男性労働者の育児参加を積極的に促進しつつ、業務改善を図る企業を表彰する制度です。

当社が今回受賞した「特別奨励賞」は、「男性労働者の育児と仕事との両立支援を促進する取組みを積極的に行ない、工夫している企業」が表彰されるものです。

（厚生労働省イクメンプロジェクト ホームページ <http://ikumen-project.jp/index.html>）

2. 男性職員の育児と仕事との両立支援に向けた当社の取組み

（1）男性職員の育児休職取得を奨励

- ・育児休職取得対象者の男性職員および所属長あてに、個別に取得を勧奨
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた所属ごとの取組状況を得点化し、所属長の評価に反映する「ワーク・ライフ・バランスプログラム」において、男性職員の育児休職取得を評価対象の一つに設定
- ・男性職員の育児休職取得率は2012年度16.7%と、前年度の1.1%から大きく向上

（2）男性職員の育児参加に向けた風土醸成

- ・男性職員による育児参加の好事例を社内ポータルサイトで紹介
- ・育児休職からの復職を支援する「復職応援セミナー」を、配偶者（夫）も参加できる休日に開催する等、男性の育児参加の重要性を啓発する取組みを実施